

「OHKアプリ」がリリースから約1年半で3万ダウンロード達成 ～明日から3万ダウンロード感謝祭～

報道関係各位

岡山放送株式会社（本社：岡山市北区下石井二丁目10-12、以下OHK）の公式スマートフォンアプリ「OHKアプリ」は、9月24日に3万ダウンロードを達成しました。

OHKアプリは、スマートフォンの普及により視聴者のメディア利用状況が大きく変化する中、ニュースや番組などOHKのコンテンツをテレビ以外でも届けるためのツールとして自社開発し、昨年4月末にリリースしたものです。

リリースから約1年半、ユーザーの利用動向や寄せられたご意見をもとにサービスの拡充を図ってきた結果、高いユーザーエンゲージメントを獲得し、結果的に効率の良いマネタイズを実現しています。

■ ポイント交換を使いやすく改善し、月間450万PVを達成

多くのユーザーは、毎日スピードくじやニュース記事を読んでポイントを貯めて電子マネーに交換するいわゆる「ポイ活」を楽しんでいます。従来より「少額からポイント交換できるようにして欲しい」という要望が寄せられていたことから、少額のポイント数でコンビニコーヒーやカフェスイーツなどの商品と手軽に交換できる「ギフトチケット」を6月から導入。これまでの約3分の1のポイントから交換できるようになったことで、若いユーザー（特に10代～30代前半）の利用がさらに増え、月間PV数は450万を突破しました。ユーザー1人当たりのPV数で比較すると、OHK公式ホームページ（月間50万人）の約130倍という圧倒的なエンゲージメントの高さが見られます。

■ ポイント原資の確保とユーザーへの還元で、持続可能なサイクルを実現

持続可能な「ポイ活」サービスを構築するためには、魅力的なポイント交換と同時に「ポイントの原資」の確保が必須ですが、OHKアプリでは、動画視聴などの広告参加をポイント付与の条件とすることで「ポイント原資」以上の広告収益を実現しています。8月から新たに、人気のスピードくじに動画広告を見ると1回くじにチャレンジできる「Wチャンス機能」を追加したところ、月間の動画広告再生数は公開前の約2倍の60万回まで伸長し、広告収益も一気に伸びています。収益の一部は、スピードくじの当選数や内容を豪華にするなどでユーザーに還元することでさらにユーザーの満足度を上げ利用を高めることにつながっています。


以上の通り、OHKアプリでは、広告収益から原資を確保することで持続可能なサービスとし、ユーザーにも還元することで高いエンゲージメントを獲得する好循環サイクルを実現しています。

OHKでは、3万ダウンロード達成の感謝を込めて、スピードくじに参加するとOHK主催「矢沢あい展」のご招待チケットや豪華プレゼントが当たる「OHKアプリ3万ダウンロード感謝祭」を実施します。キャンペーンは10月1日～16日の約2週間の予定で、詳細はOHKアプリ公式ホームページで発表します。


今後とも、地域のユーザーに支持されるアプリとして、ユーザーの求める価値に沿いながら機能を拡充し、テレビビジネスを支える重要なメディアとして成長させていく所存です。

▶OHKアプリ <https://www.ohk.co.jp/app/>


スピードくじ
Wチャンス機能




ギフトチケット



OHKアプリ 3万ダウンロード感謝祭



アプリ
DL ▶



アプリ
HP ▶

